

本航海中ヨリ毎朝之字運動ヲ行フ(自入時至九時)

第十一 ケーパタウシ港

一港

北方防波堤ニ圍ハレ港外錨地、ビクトリアベースン及アルフレッド船渠ノ三區ニ分テ幾多ノ繫留岸壁ヲ有ス

ニ水深

ベースン入口低潮時三六呎岸壁側ニ。乃至三六呎

三人ロ

約十五万

四天候

夏季(五月乃至四月)流行風ハ南東風ニシテ往々南微東ヨリ猛烈ニ来ルコトアリ 冬季(四月乃至十月)北西風多ク港ハ北方ニ暴露セルヲ以テ最モ危険ナリトス此、強風来ル時ハ大濤ハ防波堤ニテ之ヲ遮ルニ餘波築港内ニ浸入シ繫留索ヲ切断スルコトアリ岸壁備付ノ纜索ハスプリングノ作用ヲナス爲メ固ク如キ構造ナリ

0161



夏季六兩期ニシテ六月ヲ其ノ最多雨ノ月トス

五燃料

トランスバール炭及ビナール炭ニシテニ三万噸ノ貯量アリ

炭種及產地	ベストナール炭 (南アナール)	
會社名	Mitchel Cotto & Co	
搭載量(噸)	6	5 6 0
價格(圓) 附屬	2	3 0
搭載所要時間(時分)	6	— 2. 5
一時間搭載量(噸)	1	0 2. 5
搭載人員	兵員上甲板	1 8 7
	人夫	100 (甲板渡り人夫賃ハ全社ニ支拂フ)

0162

第二第六 棧橋ニ供給油管導キアリ
ミツチエ、コツツ會社ハ各四〇〇
船入タンク三個ヲ有スマンゾヨ！
該會社ニ新設ノ計畫ヲナセリ

テール山麓ノ貯水池ヨリ水道ニ依リ供給シ質良好ナルモ鉄分の含メル爲メ淡
濁色ヲ呈ス沖繫船ハ支給六千ガロン

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.iacar.go.jp/>

船	合計	6	9	7	
會社名	South African Railways and Harbours				
1價	原價 (船=材)	(1000000 = 1 万 6 千 6 百 6 十 九 圓)			
終	總計	4	9	6	9
濃分	(グリン)	4			
搭載打要	時間	2	1	—	0
毎時搭載量(船)		約	3	3	7
落載方法	鉄橋側縁ノ水道沿一箇所ニ落載				
記	事	天候ニシテ茶褐色ノ呈シ然ル船ノ如シ浮游物及ニ有機物 ヲ多量ニ含メ飲料水ニ不適午前十時ヨリ午後六時迄ハ千 ガリ卷ト汚レル共其以外ノ時間ニシテハ汚損無シ一カ 船以テ25ト8船所			

灰運搬賃

灰船ハ港務部ニ屬シ始メ一日ハ一隻ニ付三磅其以后ハ一日ニ付一磅ナリ其水

0164

艦ハ先方ノ好意ニ依リ無料

七 船渠設備

築港内ニ乾船渠一個凡モ大型船ノ入渠ニ適ス五。噸ノ揚貨力アル
ルシヤースレックスアリ サイモンスタウンニ長サ七五六呎幅九五呎深三六
呎ノモノアリ

八 食糧品

肉類、魚類ハ豊富 果物類ハ新鮮ナルモノアリ

九 輸出品

羊毛、皮革、駝鳥羽毛、果物、葡萄酒、金、金剛石

一〇 輸入品

木材、雜貨

二 交通機關

鉄道、市内電車、自働車、馬車

三 衛生狀況

0165

良好

三通貨

磅 志(四十七錢)

白水先案内

水先人ハ強制^テ船舶入港ノ場合遠方ヨリ水先人招致信號ヲ
掲揚ス外洋迄水先人出勤スルモ料金ヲ多ク要求セラル

東退艦位置

檢疫錨地附近

水先旗ナシ

五繫留棧橋

四番

天礼砲砲台

陸軍兵營 (Castle)

正郵便局

アデレーズトリート

0166

八海軍官憲

サイモンスタウン 二南阿海軍司令官アリ

全地在泊艦艇 ガブリン

ローエストフト 外 スルプ 三隻

元行事

月日曜	午	前	午	後	夜
土月八日 (水)	八港 ベンチン海軍少将アリ陸軍少将及州知事市長等艦隊公式訪問 正午司令官各艦長幕僚市長回訪(礼装勲章一個略綬) 午後一時市長主催午餐会(午水) 司令官各艦長幕僚三名司令部附士官及文官各艦士官十一名宛便乗者四名 合計五十名出席(通常礼装略綬)	三時司令官各艦長幕僚旅同長州知事塔訪(礼装勲章一個略綬) 新聞社見學 勤務之差支士官以上各艦候補生三十名宛(軍装)	自時半於旗艦領事講説 八時ヨリシーメンス、インスデク、ノボボ、内依ル活動寫真見物 各艦丁士官共百六十名出席 但浅間八司令部附ヲ含ミ百七十名 場所 Odeon. St. (軍装)		

0167

十日 (金)	九日 (木)
候補生、下士官、兵、半艇上陸	十時艦發司令官各艦長及幕僚三名サイモンズ海軍司令官各訪正午同司令官午餐二出席 (礼装勲章一個略綬) 載炭(各艦)
サイモンズタウ見學茶話會(出席者服裝九日) 全 キヤッスルニ於テ三時旅團長主催アリトホル司令官各艦長艦隊機關長幕僚三名各艦次室士官以上四名宛各艦候補生十名宛計五十名出席(通常礼装略綬) 日本人歡迎會主催(口)	サイモンズタウ見學茶話會(各艦准士官以上半数(候補生ヲ含ム)司令部附武官文官便乗者出席 (通常礼装略綬)無賃汽車 キヤッスル發午後二時サイモンズ到着ヲ前十二分サモンスタウ發六時五分キヤッスル七時半五分發着
八時半領事主催レゾパシヨ会場シテホル司令官各艦長幕僚勲務差支ハキ准士官以上候補生外各艦候補生十名宛司令部附文官便乗者出席 (礼装勲章一個略綬)以上八勲章一個略綬 右へ軍隊派遣 八時ヨリシーモンズインスチ	八時十五分ヨリハリス芝居見物司令官各艦長艦隊機關長幕僚一名各艦士官二名宛計十三名出席 (礼装但シ軍帽百履ヲ附シ着用帶劔ス)

0168

十二日	十一日 (土)	
十時艦發(旗艦三隻) 州知事主催ケカボイ ントヘビクニツ司令官各 艦長幕僚各艦士官	十時艦發午前午後直 リユオン政府主催自 働車遠東及午餐餐 司令官各艦長幕僚 四名司令部附文武官 及便乗者各艦准士官 以上(候補生外)半數 候補生四名宛計二 百名出席 (通常礼装略綬) 各艦候補生及下士官兵 半艇上陸	
自二時至五時 一般艦内觀覽許可 可 カバメント準頭ニ於テ一	自二時至五時 一般艦内觀覽許可 日本人歡迎会主催ロカ モミメントヘビクニツ各艦 下士官兵半數出席 (軍装) 十日ニ合シ	モミメントヘビクニツ各艦下 士官兵半數出席(軍装) 別紙歡迎会プログラムニ 依ル
	八時旗艦ニ於テ司令 官主催晚餐會 (礼装勲章一個略綬) 八時ヨリシメスイニスチ ニトノ案内ニ依ル活動 寫真見物 (出席者數服裝等ハ ニ合シ)	カバメント案内ニ依ル活動 寫真見物 (出席者數服裝等ハ ハ日ニ合シ)

0169

十三日 (月)	(目)
八時旗艦ヲ出雲ニ變更	四名宛計二十名出席 八時 <i>Assembly</i> 兵待車 場前集合マウンテン俱樂部 部主催テトルマウンテン登 修補法隊員各艦准士官 以上軍教司令部附文書 及便衣者各艦下士官 百八十名宛但淺間下 官兵司令部附士官百 九十名出席 候補生ハ通常礼装其 他ハ軍装辦當持参 白ト
	般公衆ノ為メ軍樂隊 奏樂 第一回自二時至五時 第二回自八時半至十時

ニ。交驩

① 在留邦人

① 入港際汽艇ニ港外迄出迎ヲ

② 下士官兵隊員ヲ二日ニ分テ市内外ノ見物(汽車等)ニ案内シ茶菓ヲ饗

シ紀念写真、軍帳ヲ寄贈ス

0170

(2) 今井領事

シチーホールニ於テ盛大ナルレセプションヲ催シ准士官以上及主ナル官民二千餘名ヲ招待来会セリ

(3) 南阿官憲

水先案内料 港税 曳船料ヲ無料トス 准士官以上總員サイモンス

タウシ見學ノ際ニ於テ往復ニ特別列車ヲ供シ無料トス

市長主催ノ午餐會ニ士官以上五十名招待(於市廳)

サイモンスタウシベンチング司令官主催ノ午餐會ニ五名招待 全軍港見學ノ准士官以上ニ茶菓ノ饗應アリタリ

陸軍司令官主催アットホームニ准士官以上五十名招待(於市廳)

水州知事関催ノ郊外自働車遠來會及午餐會ニ准士官以上二百名招待

ハ全 主催喜望峰(ハピクニツク)ニ士官以上二十名招待

(4) 其他

伊太利名譽領事主催全國皇帝誕辰祝日午餐ニ艦長招待

④ケグタウン海員俱樂部主催 三日間毎夜下士官兵五百名宛
活動写真ニ又三百名ヲ音楽会ニ招待

⑤マウンテンクラブ主催 テグスマウンテン登山 下士官兵以上一千
名参加ス

⑥オハラハウス支配人ノ案内ニ依リ士官以上十五名觀劇ニ招待
⑦當市ケグアルズ新聞社ハ候補生以上ニ会社ヲ縱覽セシメ茶菓
ノ饗應ヲナセリ

(5)司令官側

①晚餐會ニ海軍司令官其他主ナル人々夫妻招待(於旗艦)
②全領事其他主ナル在留邦人招待(於旗艦)

③一般市民ニ對シニ日ニ亘リ艦内觀覽許可

練習艦隊ガ右如ク歡迎セラレタルハ主トシテ南阿總督コンクリート殿下ノ
訓令ニ依ル

ニ在留邦人ノ狀態

商店ハミッド商店大塚商店ノミヨミ日本人十數名

三名所

(1) 博物館

市ノ南西部植物園ノ隣リニアリ

(2) セシルロード銅像及住宅

デビルピークノ東側ニアリ

(3) カングス湾

ライオンズヘッドノ西側ニアリ電車ヲライオンズランプ
ライオンズヘッドヨリ週
スル時ハ風景佳良ナリ

(4) テーブルマウンテン登山

頂上ニ於テ岩ノ端ニ出ザルコト。岩ト共ニ墜落セシ人多シ。草花ヲ取ルコト
ハ禁ジアリ。山腹圖示ノ位置ニテ飲料水ヲ得ル。頂上ニ六所々ニ溜水
アリ鉄分ヲ含ム爲メ淡褐色ヲ呈ス

(5) エバーラスナングフラワー(永久ニ持テ花) 枯ル迄側ニ吊シ置クヲ要ス

(6) シルバリーク(銀ノ葉)

三買物

0173

(1) 蛇島ノ羽ノシヨール

一般ニ短シ

(2) ダイヤモント

質ノ順序第一南阿第二南米

(3) 毛布 卸問屋ニテ買フヲ利トス

(4) 蛇島ノ卵一個六片ニテダービンノ約半額ナリ

ニ日航海記事

(1) 航路豫定表

自ケーララタン至ダービン豫定航路表

目	標	鐵		航路	航程	累計航程	記
		力	位				
Cape Town				00. Ray	4.0	4.0	夜十一時三十分出港 H.W 8-44.0m (Graves) L.W 3-10.0m
Green Pt Lt		88E	2.0	870W	11.8	15.8	
Durbaal Pt		850E	5.0	825W	9.2	25.0	
Slang Kape Pt		850E	5.5	85W	14.3	39.3	
Cape Pt Lt		850E	9.0	835E	80.8	120.1	

0174

Cape Agulhas Lt	473E	17.0	82°	253.5	373.6	
Seal Pt	0°	12.0	75°	82.7	456.3	
Birds J. Lt	23°	13.2	63°	47.9	504.2	
Gr. Frink Pt	325°	12.0	54°	49.7	553.9	
Wood Pt Lt	320°	12.0	47°	122.0	675.9	
C. Hermes Lt	430W	15.8	38°	72.7	748.6	
P. Skopston Lt	440W	12.0	27°	51.0	799.6	
C. Natal Lt	410E	13.0	42.0E	12.4	812.0	
C. Natal Lt	470W	2.4	40 Deg.	4.0	815.0	十月十三日 02.00 入港 十月十三日 02.00 出港 十月十三日 02.00 入港 十月十三日 02.00 出港

② 出入港日 十月十三日出港 全十七日ダーバン入港

③ 吃水

	出港時	入港時
前 部	二六——ハ	二五——一。

0175

石炭

石	部	二 八 — 二	二 七 — 六
---	---	------------------	------------------

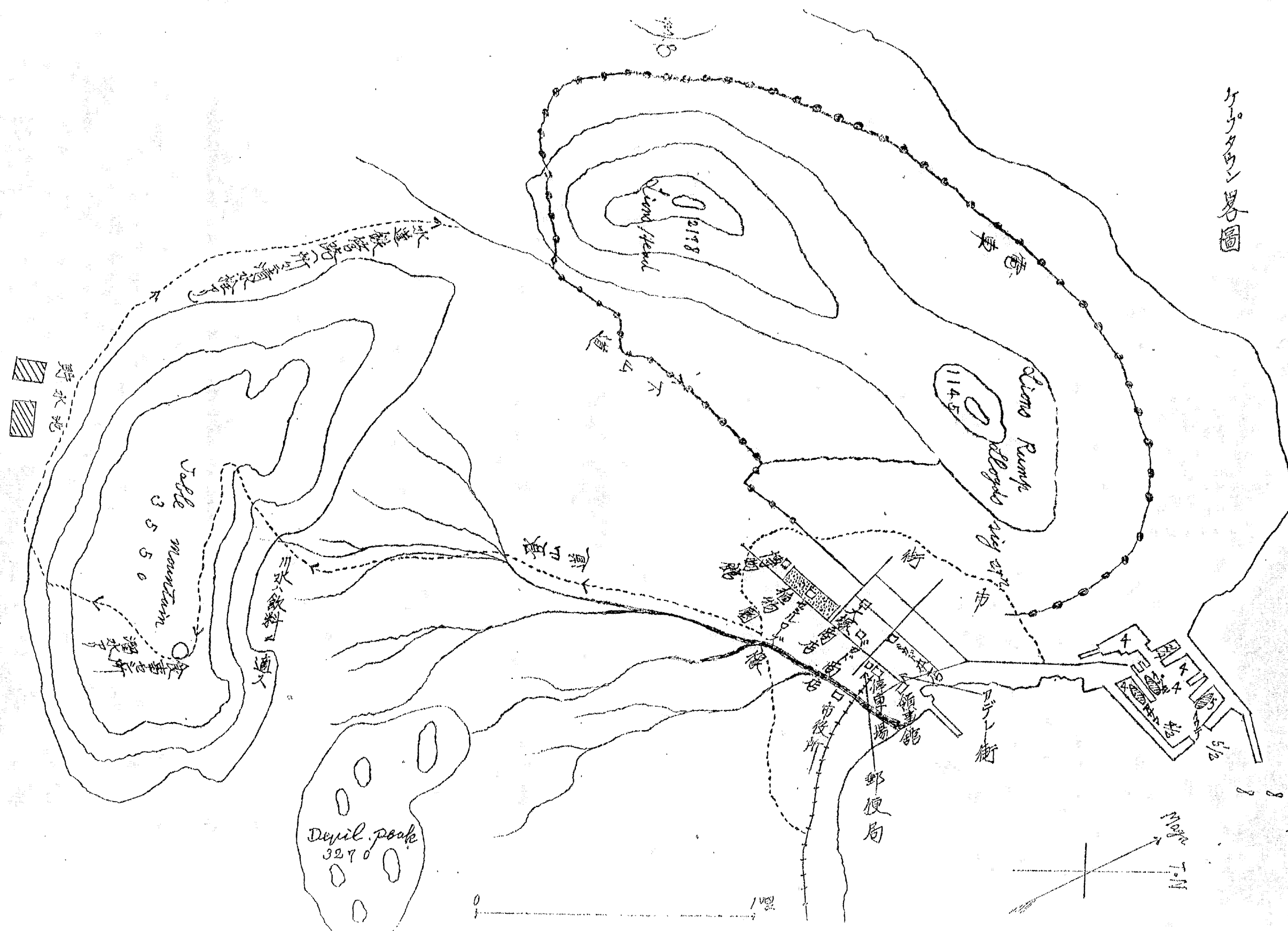
の清水

消 費 量	入 港 時	出 港 時	行 動 用	平 常 用
三 三 三	七 九 七	一 一 三 。	一 一 八 一	一 七 七
四				

の清水

入 港 時	出 港 時	金 水	飲 料 水	雑 用 水
二 。	二 六 一	八 四	五 。	二 二 。
一 八 九				

候補生 受診 五 休業 三
 下士官 受診 八 休業 三



0177

四 航海状況

ガタウヨリ南下ノ際横波ヲ受ケ少シク動搖セシメル所ハ極メテ平穩ナリ

第十一ダーバン(ナタール)港

一 港

北東僅カニ狭水道ヲ関口スル天然港ニエテカヘタル良港ナリ港内錨多ク錨船岸壁ヲ有スル外浮標ノ設置アリ岸壁錨留メ或船ヲ使用ス

港内改造計画(一九二四年竣工豫定)

(1) 乾船渠

長千四百呎幅百八十八呎入口ノ深サ低潮時三五呎 コンクリートニ建造中

(2) 埠頭

長サ八百呎ノモノ五個 計画中

(3) エスプラナード水道ノ浚渫

(4) ブラウツ山オウヲ延長シブイランド給油タンク附近ニ及ボス

(5) 別に長サ四百呎水深三十呎ノ水道ヲ設ケ

ニ水深

低潮時 港口三五呎 港内二三呎乃至三八呎 岸壁二五呎乃至三〇呎
 三天候

日船渠
 十月乃至三月ハ雨期ナリ又八月乃至十月ハゲル襲来スルヲ以テ警戒ヲ要ス

浮船渠一個アリ長サ四七五呎 幅六一呎 深二二三呎 重量八千噸以下ノ船
 舶入渠可能 當港六十五噸 捲上起重機一個 外三乃至十噸 捲起重
 機數多アリ

五燃料

貯炭七万噸以上アリ Belt Conveyor 及 Transporter 新式載炭
 機設備アリ 時間一千噸ノ能力ヲ示ス

搭載年月日	11—11—10
炭種及產地	バスターナル炭 (南阿ナタール)
會社名	Osaka Navigation Co Ltd
搭載量 (噸)	875.0

0179

搭載年月日	自 11—11—14 至 11—11—20		
罐水	1	2	6
飲料水		0	
雑用水	5	5	9
搭載量(総)	(内約5000ℓ水道栓引板現賄用消費等=直接消費)		
合計	6	8	5
會社名	Dunbar Corporation water works		
價 單(一総=付)	7	9	銭
	(1000番=付7元6銭)		
格 総計(円)	4	8	8. 6
濃 分(ガール)		2	
搭載所要時間	20	—	0
毎時搭載量(総)	約	3	4 噸
搭載方法	機械水道栓=箇所ヨリ搭載		

0181

地	地	無色透明木質良好有機物、含有量強中量、 斜一供セザルラ可トス其、他ハたニトムジ
---	---	--

灰運搬賃

灰船ハ港務部ニ属シ始メ一日一隻ニ付三磅其、以、后一日ニ付一磅ナレドモ本
船ハ先方ノ好意ニ依リ無料

七食糧品

豊富

八輸出品

羊毛、皮革、角砂糖、ラム酒、果物、石灰、ワットル樹皮

九輸入品
布類、鉄器類、麦、毛織物、酒類、器械類

交通機関
鉄道、電車、自動車、人力車（車夫五人ハ異様ノ服装ヲス）

二衛生状況

良好

三通貨

ケ、カ、タ、ウ、ン、ニ、全、ジ

三水先人

港口外一埋ノ所ニ於テ乗艦或船一隻岸壁或浮標繫留迄付添
當港ニ南西ヨリ接近スル場合ハ陸岸ヨリ四埋以内ニ近カザル様ニスベシ
水先旗ヨリ旗ヲ掲ゲ

白人

約八萬其半数ハ白人種残り半数ハ土人(ホヤ及ツル)其他ノ有色人種

五礼砲砲臺

ナミ 礼砲ハ行ハザルコトニ規定セラル

天ブラフ報時球アリ線威平時午二時ニ降下ス

五郵便局

ウエストミニリット

ハプログラム

ダイバン在泊中行事

月日曜	午	前	午	後	夜
-----	---	---	---	---	---

土 十七日	土 十七日 (金)
司令官各艦長艦隊機 関長及幕僚二名(時半) 艦隊自衛軍ニテハバル グニ至リ土時州 知事市長公式訪問 (礼装) 載炭(各艦)	入港 土時市長来訪
一時ハバルグ市長 主催午餐会ニ司令官各 艦長艦隊機関長幕 僚二名出席 自ニ時半至五時 uniform athletic club trackニ於テ軍 楽隊奏樂 (軍装) アスレチッククラブ運動会 撃劔選手ヲ出ス	載炭(各艦) 一時郵船会社代理店支配 人コイト主権午餐 司令官各艦長幕僚二 名出席(通常礼装略綬) 司令官各艦長幕僚陸 上官憲兵公式訪問(礼装) 機関科将校十名ハバル グンホーヤニ炭坑見學 (軍装)
	八時於Royal Hotel バジ市長主催晩餐会 司令官各艦長幕僚各 艦上官五名並出席 計二十四名 (礼装但シ軍帽帶劔セ ズ勲三等以上ハ勲章一個 略綬其他ハ勲章全部 佩用)各自テ便宜行ス ト但シ艦長司令官ト共ニ

0184

備考 一當地官憲、歡迎辰リ市内電車、乗車ハ無賃

十九日 (目)	○候補生下士官兵半艇上陸 ○マヤルヨットクラブ浅間艇員、ボートレースアリ	○自二時至五時一般公衆艦内觀覽許可 ○候補生下士官兵半艇上陸	○軍樂隊奏樂於 (Shore Band) (正装)
二十日 (目)	○州知事、答訪ヲ受ク ○候補生下士官兵半艇上陸	○一時於 Marine Hotel 州知事主催午餐會 司令官各艦長艦隊機關長幕僚各司分部附文官(特等)尉ヲ除各艦士官十名宛便乗看四名計甲九名出席 (通常礼装略綬) ○自四時至六時旗艦系デパートホム (通常礼装略綬) ○候補生下士官兵半艇上陸	
二十一日 (目)	○出港		

0185

元在留邦人

一人五十シ

ニ名所

(1) 博物館及美術館

タウンホール内ニあり 平日ハ午前十時ヨリ午後四時迄 土曜日ハ午前十時ヨリ午後一時迄 午後七時半ヨリ全九時半迄 日曜日ハ閑鎖

(2) 海水浴場

オースティンビーチニあり

(3) ミシチエロ公園 中ニ動物園あり

(4) 植物園

(5) ベリヤ 山ニ手ノ住宅地ナリ

ニ買物

ナシ 菓子ハケクタウント殆ンド同價ナリ

ニ交遊

(1) 南阿官寓

ハダバン市長主催晚餐會 士官以上二十四名招待

(2) ナタル州知事主催午餐會 士官以上四十九名招待

(3) 機關科將校士官ナタルダンホーサー炭坑見學ノ際 鉄道ハ無料其他

0186

費用之虞シテモ全部官民ノ好意ヲ受ク

四 水先案内料港税或船料ハ無料トス

市内電車ヲ無料トス

(イ) 准士官以上ニ對シテ約ニ時間ノ行程ニテ勝地 *Shamgucene*ニ至ル
往復ノ特別列車ヲ提供セリ(内地觀光ノタメ)

(ロ) 今井領事

晚餐會ニ艦長以上及當地ノ主官民六十余名ヲ招待ス

(3) 司令官側

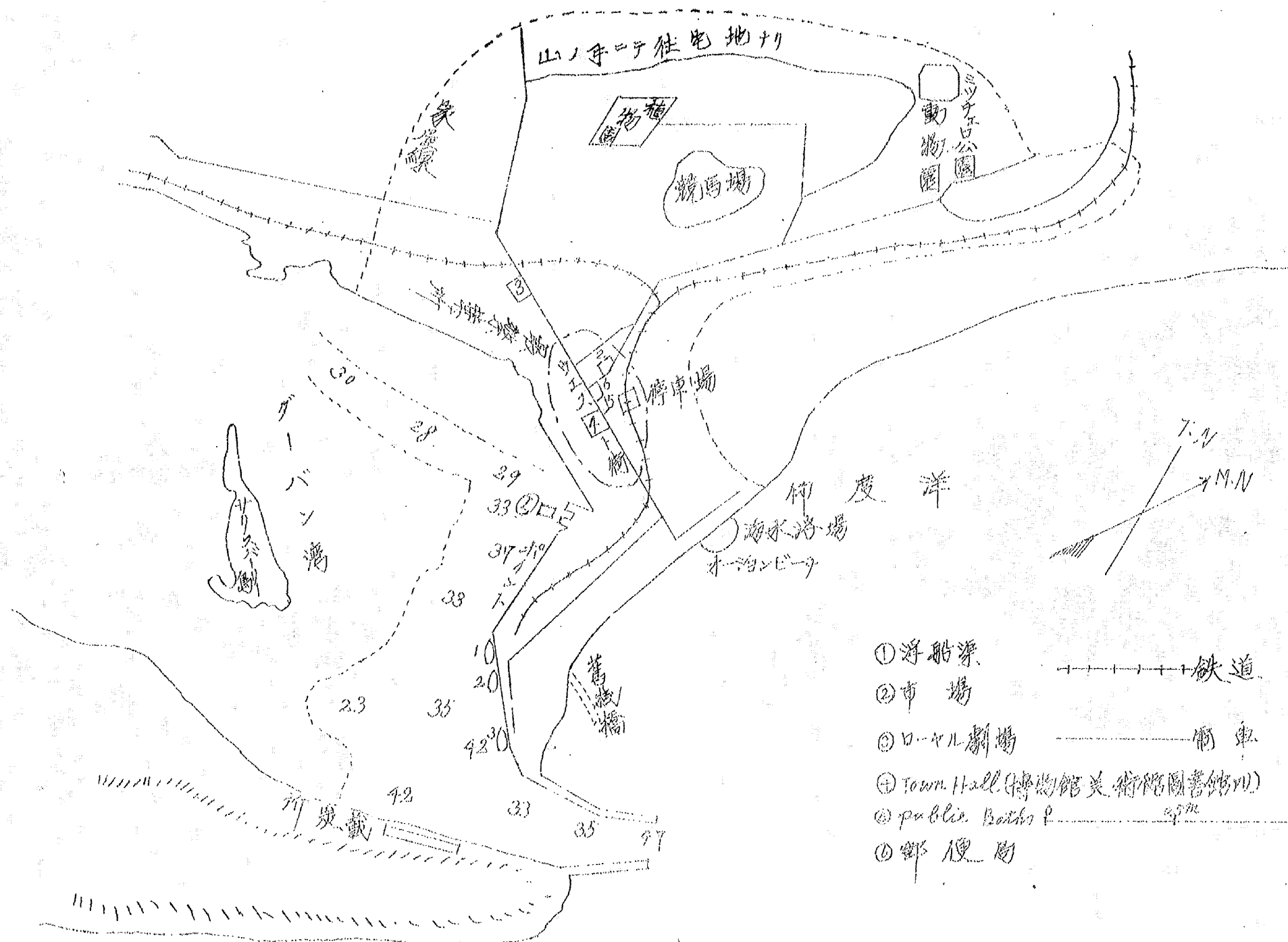
の旗艦ニ於テワットホーム開催主官民ヲ招待ス

(ロ) 一般市民ニ對シ艦内觀覽許可

當地ハ亞細亞人排斥ノ泉源地トモ今回ニ限リ嘗テ耳ニミタル如キ不快ナル感情ヲ
覺エシコトナシ英人ハ常ニ親切ナリ征服セラレタルダンケニ六時々氣ノ知レザル奴ノ居ル
コトナリ

三 航海記事

自ダーバン出ル航路線定表



ダーバン(ダブール)界圖

- ① 浮船渠
 - ② 市場
 - ③ ロイヤル劇場
 - ④ Town Hall (博物館美術館図書館用)
 - ⑤ public Baths &
 - ⑥ 郵便局
- +---+---+ 鉄道
 ----- 電車
 ----- 公園
 ----- 山

要		航		航		航路	航程	累計航程	航
目	標	方	位	距	離				
埠	頭					00 224	2	2	東京 横濱 神戶 大阪 名古屋 京都 神戸 門司 下関 釜山 大邱 仁川 平壤 咸興 清津 南浦 元山 新義州 南浦 元山 新義州
Natal	北	SW		1.3		44	1.11	1.13	
St. Lucia	北		300	12.2		34	1.180	1.293	
Johanna I	南端		航五横	8.		59	6.07	1.900	
S. Francisco	I		315	10.		49	2.20	2.120	
Macle I	南端		45	5.		00 224	21	2.141	
Pan yvitona									

(2) 出港目 十月二十日出港 十月一日入港
(3) 吃水

出港時		前部	後部
二八	——	三五	二八
			——
			五五

0189

(4) 石炭

入港時	二五	三	二八
			〇

(5) 清水

消費量	入港時	出港時	行動用	平常用
七六四	八二三	一五八七	二二〇	二一四

(6) 患者

候補生 受診 六 休業 三

入港時	出港時	缶水	飲料水	雑用水
二〇四	二六六	五	五	一一〇

0190

下士官兵 受診。 休業 六

四 航海状況

一般に平穩ニシテ熱帶國ニ入りテヨリ海上鏡ノ如キト多シ
眼装土月二十日半ニ種軍装トナス
ローレンスワルグスハ港内水浅ク艦隊ノ入港安全ナラザルヲ以テ全地寄港ヲ中
止ス

第十一三マノ

一 位置 *Seychelles* 群島三四島中ノ最大ナルモノニシテ主市ヲポートビクトリヤ
ト稱シ統督府ノ所在地ナリ

二 港

マノ島北東岸ニ位シ脊後ニセントルイスヒル及シグナルヒルヲ負ヒ東方開ケテ海
上約ニ哩半ニセントアンネ島及セルゴ島横タリ風浪ヲ遠ル天然ノ良錨地
ナリ

三 人口

約八千

四 船渠

ナシ但シ小修理ハ可能ナリ

五 燃料

貯藏量ニ噸位アリ一日六百噸ヲ搭載シ得シ

0191

大清水

水神三史給

搭載年月日	11—12—2
罐水	6 6
飲料水	0
雑用水	0
合計	6 6
會社名	Batly. Beigne & Co. Accorant.
價目	3 7 6 銭
格	2 2 5 6 日
濃	(組ニ60部6255銭) 6部ハ無料)
搭載所要時間	4 — 0
毎時搭載量(噸)	約 16.5 噸

0192

搭 載 方 法	100 船積町商付鉄船一隻の搭載久
配 荷	身色透明ニシ水質良好ナル有様湖ヲ稍多量ニ含ム以テ飲料ニ使サレラ可ハ不便ナシ シ多量ノ搭載ニハ不便ナシ

灰、塵分

湾内救急、差支ナシ

食糧品

少量ト共、鮮魚及牛肉アリ

輸出品

砂糖、椰子油、バニラ、グアイ

輸入品 雜貨

無線電信所

昨年閉鎖セリ

二邦人

大橋某ト称スル老人及石炭賣ノ一老婦ノミ

三尖艦

統督、午餐及晚餐會司會、午餐會アリ

三通貨 印度貨ルビ

0193

一日プログラム

マハ在泊中行事

月日(曜)	午前	午後	夜
十二月一日(金)	入港	候補生半艇陸上散歩 艦長がバナー訪問	
二日(土)	下士官兵半艇陸上散歩	会合 候補生半艇陸上散歩	ガバナー主催晩餐会 艦長出席
三日(日)	九時出港		

五買物

(1) 龍田兵共高價より新嘉坡却て安價より

(2) ココデメル(海椰子)

一、天板錨位置

ジントリヤ港灯台ヨ南三七度西一、七三哩

水深一〇、五尋 底質、石花

五上陸棧橋

海圖記載通り、棧橋ニ水雷艇迄六潮時ヲ見計シ横付シ得

0194

六郵便局

核橋町の町

元航海記事

①

自マム古倫母豫先航路表

要 録		方 位		航 路		航 事
目 標	方 位	距 離	航 路	航 程	累 計 航 程	
マム			00224	1.7	1.7	豫先航路
St Anne I (847)	18°	1.5'	82°	26.3	28.	
Frigate I (400)	18°	3.8	71°	114.0	1168.	
10° — 30° N 50° — 50° E			48°	502.	1670.	
Colombo Clock Tower	45	5.0	00224	1.0	1680.	
港 内						

(2) 出入港日 十二月三日出港 十二月十日古倫母入港
(3) 吃水

0195

入港時	出港時	缶水
二〇三	三七九	
八七	四八	飲料水
四八	一一〇	雑用水

清水

消費量	入港時	出港時	行動用
四三六	三七三	八〇九	
六	一九三	一九九	平常用

石炭

入港時	出港時	前部
二四〇	二五三	
二六六	二八一	後部

0196

の患者

候補生

受診六

休業三

下等兵

受診九

休業五

の死亡者

渡邊三等船匠兵曹急性腹膜炎依り十二日死亡七人彼ら身体虚弱

尤上常ニ子息ノ病氣ヲ気ニ悲觀シ居タリ

の航海状況

海上常ニ平穩ナリ

第十四 古倫母港

一港

防波堤依り圍ミタル築港ニテ入口ニテ所アリ北方ニ見エ人幅員七百呎四方ニテ八八呎水深夫々低潮時三四呎四〇呎ヲ有ス

入港船舶八重ニ港内浮標ニ繫留シ艦首ハ浮標及目錨ニ頼リ艦尾ハ

標ニ繫留ス

水深

東部ハ低潮時 最小ニ七呎 西部ハ三一呎

水深

モンスーンノ影響ヲ受ケト甚ダシク南西モンスーンニ於テ殊ニ然リトス

0197

四人
約二七萬

五船渠

乾船渠一個アリ長さ約二百米、三三噸撈起重機一個、外三三噸撈機多アリ
油支給、設備近ク完成ス可シ、船渠、側ニ重油機橋アリ
大燃料、石炭貯量豊富

豫州炭、ナタム炭、印度炭ナレ共、印度炭ハ東部印度鉄道従業員、
ナタム炭、影響ヲ受ケ未ダ品薄シテ割高ナリ

船	載	年	日	11	12	14
炭	種	及	産	地	カ	ー
會	社	名	Carson	0	00	(英國)
路	載	量	(噸)	9	0	10
單	價	格	(円)	2	7	15
格	載	所	受	時	間	(時分)
一	時	間	格	載	量	(噸)
				1	8	9.0

0198

上 甲 板	1	2	1
人		0	
搭 載 方 法	45噸積345-14隻 20噸積345-15隻計手送り載炭 石炭ハ皆約80噸入石炭炭=入279		
記 事	石炭感 ^ヲ 秤量ニ其平均値ニ炭炭 ^ヲ 集 ^ル カ ^ニ 稀散 ^ハ 以 ^テ 石炭 ^ノ 計量ハ比較的正確ナリ		

格載年月日	11—12—18
罐 水	3 6 7
飲 料 水	0
雜 用 水	2 8 8
合 計	6 5 5
會 社 名	Carls Bad A. Beck & Co. (東洋製炭株式會社)
價 單 價 (一燈二付)	1.5 1.2 (2.40—4.00)

格	總計(圓)	99236
濃	分(ガロン)	2
格載所要時間	21——30	
毎時格載量(船)	約30噸	
格載方法	45噸乃至65噸積才造船船引水船ト共ニ表リシ唧筒船ノ唧筒ヲ使用シ格載ス	
記	其色透明ニシ奥味カ及應中性能極端少量ニシ飲料ニ使スルコトヲ總水船水量ノ常ニ本艦カ水量ヨリ著カシシ注意ス要ス	

灰運搬賃

東郷商會ヲ分シ灰船ヲ借用一隻一日十八圓(船一日四十三錢)

ハ食糧品

豊富ナルモ價格不廉ナリ

九輸出品

琉球、ココア、茶、シンコナバーク、バラムオイル、ココラ、外木材油類、
 百輸入品、水綿類、酒類、金屬類、米、食糧品

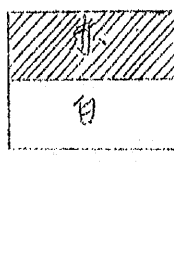
0200

二通貨

ルピー(六十三銭)

三水先案内

港口北西一哩ニテ水先人乗艦ス 水先船ハ横艇ニテ一隻汽艇ニテ曳カレ来ル
汽艇ハ次々北キ水先旗ヲ揚ゲ



一三繫留浮標

艀艇繫留シ一錨ヲ枚々出雲四番五番錨手四七番四八番浮標之間
五、五一番浮標

一四標準時

午後一時半 報時球ヲ落下ス

一五砲台

June Hall 附近ノ Flag staff ニテ答砲ヲ行フ

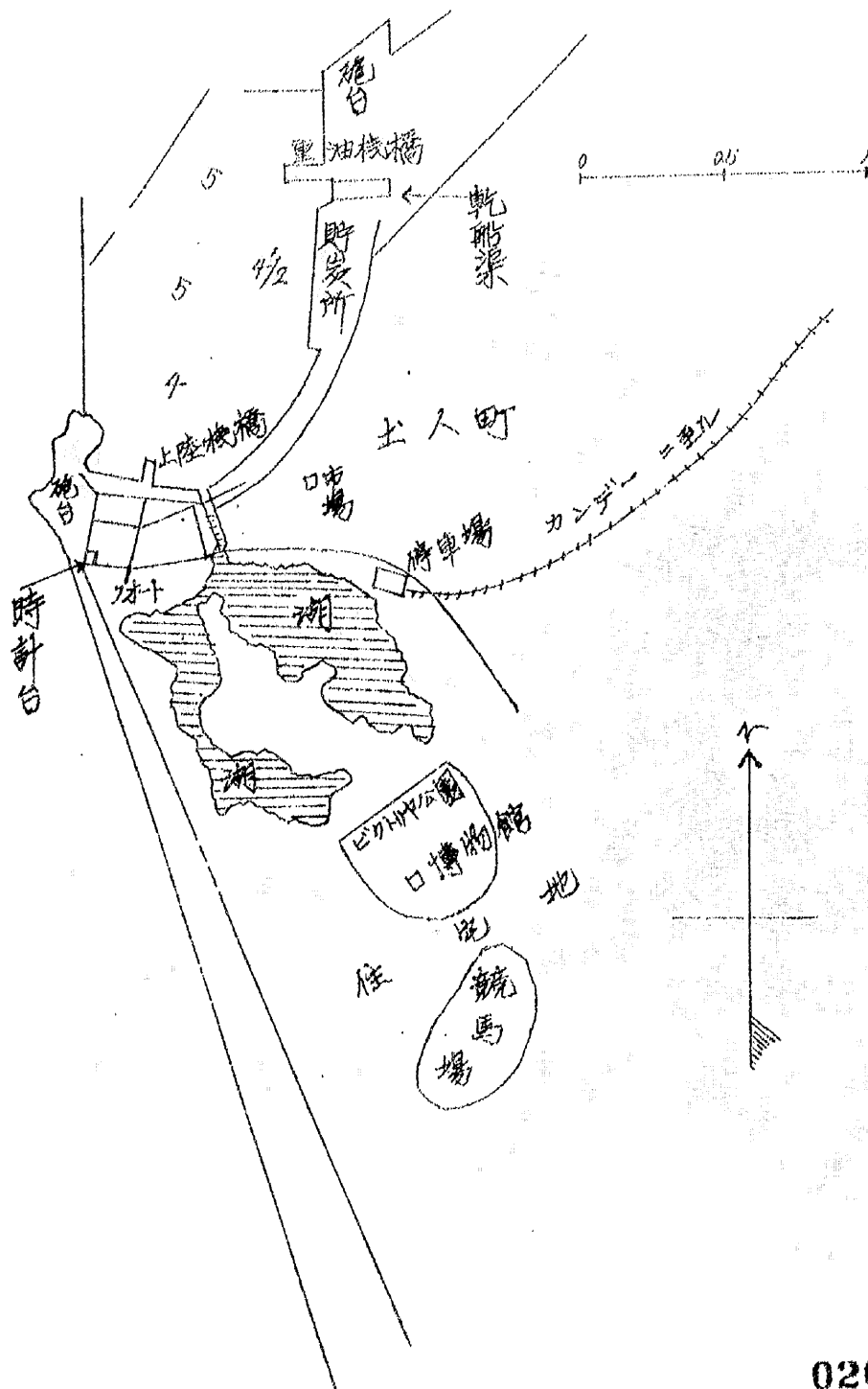
一六上陸棧橋

水深充分
棧橋ヨリ三町

一七郵便局

英巡コロンボ 伊巡リビア

0201



0202

一九四〇年

古倫母在泊中行事

月日(曜)	午前	午後	夜
十一月 十二日 (火)	八港	自三時於旗艦領事館員 講話 (准官以上聽講)	
十三日 (水)	九時半艦發司令官各艦 長陸上官憲訪問(服 裝礼装) 淺間下士官兵半数市中 見物(在留民案内) 出雲艦手七炭搭載	淺間下士官兵半数市中 見物(在留民案内)	
十四日 (木)	出雲艦手下士官兵半数 市中見物(在留民案内) 淺間七炭搭載	出雲艦手下士官兵半数 市中見物(在留民案内)	
十五日	准士官以上(候補生を含む) 半数六時分停車場發 汽車三台行午後 七時十分歸着	准士官以上(候補生を含む)有 自三時至五時自働車三台 市中見物(在留民案内)依 次官兵半数上陸	領事館主准晚餐會 司令官各艦長幕僚 三名并軍醫中佐各艦 士官四名宛外三回田貴族

0203

二 失 禮

の 竹内領事館事務代理

コルター大ホテルにて晚餐会 士官以上三名招待

④ 在留邦人(三名以内) 下士官兵二市内案内 准士官以上自働車にて市内内外

(金)	○准士官以上(候補生ヲ含ム) 四 (自八時 至十時 自働車 ニテ市内見物(在留邦人ノ 案内ニ依ル)		院議員司令部附士官 及便乗者計十八名 軍樂隊出席(自 (服装礼装帶劔袋)
十六日 (土)	○准士官以上(候補生ヲ含ム) 半數以上(行十五日全シ 准士官以上(候補生ヲ含ム) 四 十五日ニ全シ	○准士官以上(候補生ヲ含ム) 右十五日ニ全シ 下士官兵半艇上陸	○自五時 至六時 半コル ターニ於テ榮樂
十七日 (日)	○下士官兵半數キヤ行		
十八日 (月)	○下士官兵半數キヤ行 ○候補生半艇上陸	○候補生半艇上陸	
十九日 (火)	○出 発		

0204

案内

(1) 砲兵大隊長、陸軍運動會ニ艦長以上招待ス
(2) 司令官主催晩餐會ニ主丸日本人ヲ招待ス

ニ在留邦人

東郷商會 ミカド商會 其他小數、邦人アリ

ニ名所

(1) 古倫母博物館

(2) キヤデー寺院 五哩、奥ニ象ヲ使役スル所アリ

(3) パラデヤ大植物園 向ッテ右方ニ大蝙蝠、數千群集セル所アリ

ニ買物

(1) 寶石 ダイヤモンド質、順序 第一南阿 第二古倫母(產地ニ非ズ)

第三南米

(2) 印度更紗

(3) レース出人ガ手ニテ編ミシモノ 街頭ニ夫人レースヲ賣居レリ

二四 故海軍大尉小龍徳次、墓、當市共同墓地ニシ遺骸ハ當地ニ葬昆

ニ附シ軍艦明石之ヲ内地ニ持歸リタリト云フ

ニ五 補給記事

の 恙者 候補生 受給 六 休業 二

下士官兵 受給 二 休業 五

(2) 十月二十日出港 二十七日新嘉坡入港

(3) 極多平穩ナル航海ナリキ

第十五 新嘉坡港

一、港 土庫、前面ナル内外泊地(防波堤ニ依リ界ス)ト西方「タンジョンパカ」及ビ「ケッパルハーバ」並ニ東方「タンジョンカト」及ビ「タンジョンル」ト方面トニ分タル埠頭、船渠、倉庫等ノ施設ハ主トシテ「タンジョンパカ」ト方面ニ集中シ東方ハ小艇ニ對スル設備アルノミ

二、氣候 大別シテ乾雨二期トス北東信風期間(十月乃至三月)ハ雨期ニシテ他ハ乾期ナリ(年中ニ於テ尤温度ノ差極多ク最高九〇度最低七〇度ヲ出ス)早稲ナリ 風ハ常ニ微風アルモ暴風ナク又雷鳴多クモ落雷少シ濕氣甚ダ多シ

三、船渠及船舶

船渠名	長	幅	深	記 事
キングス	八七九	一二六	三四	要スレバ中央ニテ區劃ス
アルバート	四八六	六〇	二一	
グライトリヤ	四六七	六五	二〇	

米	一	四〇〇	五〇	一五
米	二	四五四	六五	一九

船舶六大型五中型二小型六計十三隻ニテ最大モ六三百十三噸 早
八馬力ナリ

交通

(1) 鐵道

(1) 新嘉坡ーウツドランドージョホールーペナンー暹羅盤谷

ウツドランドージョホール間八架橋五事中ニテ一九二五年完成ノ予定ナリ海
峽ノ幅一〇〇〇米ナリ

(4) 半島東部縱貫鐵道

工事中

(2) 海運

大正十年度出入船舶噸數(單位百萬噸)國別順序次ノ如シ

英(二三)日(四)蘭(三)米(二)佛(二)丁伊羅

(3) 市内交通

(1) 自動車

約五千台

日本人經營ノモノ數ヶ所アリ(時間三半
可例トス)

(2) 電車

大支那下級民ノ利用スルモノ多シ

(3) 馬車

需要比較的少シ

(4) 人の車

半哩六往ニシテ普通十分間十五錢位ノ割合ナリ 車夫ニ

0207